平成 18 年 7 月 6 日

各　　位

大阪府堺市堺区戎島町４丁４５番地１
堺駅前ポルタスセンタービル
株式会社ラウンドワン
代表取締役社長　杉野 公彦
（コード番号：4680　東証・大証第一部）
http://www.round1.co.jp

第２７期（平成１９年３月期）　６月の売上の状況に関するお知らせ

下記のとおり平成１８年６月の売上の状況をお知らせします。

Ⅰ．平成１９年３月期　６月の売上の状況（６月単月ベース）

（百万円単位：単位未満は切捨表示）

	全社計画	全社実績	差額
ﾎﾞｳﾘﾝｸﾞ収入	１，４８２	１，５５１	＋６９
ｱﾐｭｰｽﾞﾒﾝﾄ収入	１，９９５	２，０９７	＋１０１
ｶﾗｵｹ収入	２９９	３０７	＋７
その他収入	５４４	４６８	△７６
総売上	４，３２１	４，４２３	＋１０１

	全社計画比	全社前年比	既存店前年比
ﾎﾞｳﾘﾝｸﾞ収入	＋４．７％	＋２６．５％	＋４．２％
ｱﾐｭｰｽﾞﾒﾝﾄ収入	＋５．１％	＋４１．２％	＋９．９％
ｶﾗｵｹ収入	＋２．５％	＋４７．６％	＋１０．４％
その他収入	△１４．０％	＋６３．０％	△１１．５％
総売上	＋２．４％	＋３８．０％	＋５．８％

Ⅱ．平成１９年３月期　６月までの売上の状況（４月～６月累計ベース）

（百万円単位：単位未満は切捨表示）

	全社計画	全社実績	差額
ﾎﾞｳﾘﾝｸﾞ収入	５，０３７	５，１７０	＋１３２
ｱﾐｭｰｽﾞﾒﾝﾄ収入	６，４８２	６，６３６	＋１５４
ｶﾗｵｹ収入	９９１	９８１	△１０
その他収入	１，８５９	１，６１９	△２４０
総売上	１４，３７１	１４，４０７	＋３５

	全社計画比	全社前年比	既存店前年比
ﾎﾞｳﾘﾝｸﾞ収入	＋２．６％	＋２５．９％	＋３．７％
ｱﾐｭｰｽﾞﾒﾝﾄ収入	＋２．４％	＋３７．９％	＋７．４％
ｶﾗｵｹ収入	△１．０％	＋４０．９％	＋５．７％
その他収入	△１２．９％	＋６３．９％	△１３．７％
総売上	＋０．２％	＋３５．９％	＋３．９％

① 単位未満は切捨表示しておりますので、上記数字を単純計算しても単位未満の数字によっては、実際の数値と若干の差異が生じる場合があります。
② 監査法人による監査前の売上を集計しております。
③ オープンから１２ヶ月以上経過した店を既存店としております。
④ 平成１８年６月末現在の総店舗数は６０店舗で,うち４８店舗が既存店舗となっております。
⑤ 平成１８年５月１０日発表の計画と対比させております。

Ⅲ．平成１９年３月期　（４月～６月）の売上高既存店前年比推移

	４月	５月	６月	第１四半期
ﾎﾞｳﾘﾝｸﾞ収入	＋５．４％	＋１．８％	＋４．２％	＋３．７％
ｱﾐｭｰｽﾞﾒﾝﾄ収入	＋９．３％	＋４．１％	＋９．９％	＋７．４％
ｶﾗｵｹ収入	＋３．８％	＋３．６％	＋１０．４％	＋５．７％
その他収入	△６．０％	△２０．４％	△１１．５％	△１３．７％
総売上	＋６．０％	＋０．７％	＋５．８％	＋３．９％
既存店数（全店数）	４７店（５９店）	４８店（５９店）	４８店（６０店）	※

≪コメント≫

　ボウリングやアミューズメントを中心に好調が持続した結果、第１四半期は計画を上回る売上を計上することが出来ました。また、既存店舗においても、当四半期は休日数が前年に比べて１日少ないにも関わらず、前年比＋３．９％の結果となりました（当初計画　･･･　ボウリング△０．６％、アミューズメント＋２．８％、カラオケ＋６．４％、その他△９．５％、総売上＋０．６％）。これらの結果、既存店舗の売上高は、ボウリング収入で１６ヶ月連続で前年比プラス、アミューズメント収入も１２ヶ月連続の前年比プラスとなりました。なお、新規スタジアム店舗に関しては、店ごとに多少の“浮き沈み”はありますが、総じてほぼ計画通りのスタートとなっております。

　７月以降に関しては、大きなトレンドの変化は考えにくいものの、前年が好調だったことによる反動等が予想されますが、好調が持続するよう努力して参ります。

以　上

平成１８年３月期　第１四半期の業績発表日は、７月２８日（金）の１５時過ぎを予定しております。